

学校施設再編に関する住民説明会 質疑応答集（中間西小学校体育館）

- 開催場所 中間西小学校体育館
- 開催日時 令和4年12月2日（金） 18時30分から20時まで
- 参加人数 86名

※住民説明会での質疑応答の内容を下記のとおり取りまとめました。取りまとめに当たり、要約や補正を行っております。

※【 】は、ご質問・ご意見を項目ごとに分類したものです。

学校施設再編の取組み全般について	13件	学校規模について	4件
学校施設の配置案について	8件	住民説明会全般について	3件
件数 計			28件

ご質問・ご意見	回答
<p>【学校施設の配置案について】</p> <p>○何で中間東小学校は最初からなくす案なのか。中間東小学校を売りなさいという指示ですか。誰からの意見か、それが知りたい。中間東小学校を売るのであれば、これだけの財源が得られて、これだけ節約できる。市民にどれだけのメリットがあるということを示してほしい。コミュニティ広場に学校をつくるのであれば、これだけお金がかかり、でもこうだったらこのくらい節約できる。メリットがこういう風になりますと説明してほしい。中間東小学校ありき、中間東中学校ありきの案がどうしてないのか。</p> <p>○新しい資料を作ってください。中間東小学校が入っているプランを立てて提示してください。</p>	<p>(回答)</p> <p>○その他の学校地の特性という中に、中間東小学校をあげています。校地面積のうち、有効敷地面積として使用できる割合は大きいですが、現校舎と運動場に大きな高低差があり、第一種低層地域のため建物に10mの高さ制限があります。今ある校舎の高さの建物を建てるのが、今の現状では困難です。クリアしていくためには、さまざまな困難があり、クリアできれば、また、候補にあがってくることもあります。今の現状で中間東小学校が全くないということはないとお考えいただければと思います。</p> <p>○今は入れられないということです。</p>

【学校施設再編の取組み全般について】

○児童数の実態について、2040年を目指してということだと思いが、10年前は児童数が3,000人、現在は2,700人、2040年はどういう形になるか想定しているのではないか。

○400人くらいしか減らない。それに見合った学校設備があるのではないか。2030年と比較して、2040年にまた減らさないといけないような学校にならないような案で進めていただきたい。

○小学校は3校、中学校は2校でも、2040年では、十分運営できる状況になるとお考えか。

○10年後に再編しないといけない学校になるとかなり無駄が多いと感じた。各案の中に生徒数が載っているが、現在の数値という認識でよいか。

(回答)

○2040年は、小学校の児童数が1,585人、中間西小学校は、235人と推計しています。中学校は、合計で845人、中間東中学校は、319人、中間南中学校は238人となります。今年の児童生徒数は、小学校が1,761人、中学校が964人となっていますので、それぞれ減少傾向にあります。

○ご指摘のとおりです。2040年にまた減らさないといけないような学校にならないよう検討していただきましたのが、学校施設再編基本計画策定委員会です。概ね2か月に1回、計7回開催いたしました。学校関係者やまちづくり協議会等に入っていて、統計の数字やさまざまなアンケート等を提示いたしまして、最終的に決められたのが、小学校1校、2校、3校、中学校は1校もしくは2校ということ策定したところです。

○ある程度のクラス数を保っていけるということです。

○生徒数について、ご指摘のとおりです。学校は市の財産です。建てるために、税金を使わなくてはいけない中で、10年経ったらまた建て直さないといけないようなことは、決してないよう努めてまいります。

【住民説明会全般について】

○基本計画案が策定されて、小学校1校から3校、中学校1校から2校と決まった後の住民説明会、なぜ基本計画案が策定される前に、住民説明会が開かれなかったのか。

市内中学校の教員のほとんどが中学校1校案には反対している。中学校は1校案と2校案になっているが、中学校1校になる可能性が50%ある。中学校教員の大多数が反対している1校になった時、目標に掲げられている教職員が働きたい学校になるのか。

【学校規模について】

○市内4中学校の教員の大多数が反対したというのは、アンケートではなく、教育施設課が学校説明に来た時に、どういう意見や質問が出たかを取りまとめました。その中で、賛成の意見がほとんど出ていなかった。反対の意見もしくは2校、3校がいいという意見が大多数であった。

【住民説明会全般について】

○基本計画案の前に住民説明会をしなかった理由を、何も無い状態で住民説明会をと言われたが、策定委員会で出た10案か11案、市内中学校も小学校も全部残すという案も案の中にあった。その状態でなぜ住民説明会をして、住民に聞かないのか。今の学校を全部残してほしいという意見もたぶん出てくると思う。策定委員会の中で、基本計画案を多数決で決めて、中学校は1校から2校、小学校は1校から3校、そして住民説明会をして、この住民説明会の意見が果たして次に反映

(回答)

○住民説明会をすることは非常に大事なことです。出来る限り、これから先も皆さまの意見を聞く機会を作っていこうと思っています。何も案がない状態で、どうしようというのではなく、策定委員会を設けて、さまざまな意見を聞きながら、ある程度意見をまとめたところで、意見を聞かせていただくという考え方をした結果が、今現在の方向です。ほとんどの先生が中学校1校案に反対だとおっしゃいました。教職員アンケートでは、1校が15.7%、2校が51.7%、3校がいいという方が18%です。ほとんどが中学校1校に反対しているとは思いません。アンケートの結果も策定委員会に提示し、ご意見もお聞きした中で、策定委員会で決めた案が今の案です。

○学校をまわって意見を聞く機会を作った時のことも全て含めて、策定委員会にかけて出た結果です。

○10もの案を出して、意見をいただくのは非常に混乱すると思います。何も考えていない状態で出すのとあまり変わらないと思います。保護者の意見はもちろん聞かなければいけませんし、お尋ねしている計画に取り入れなければいけません。今、策定委員会の中で決まった案が全部ということでは決してありません。無下にはもちろんできませんが、何も変えずに10校そのまま置きなさいという意見が市民の多勢であれば、そういうことで考えていかなくてはなりません。

されるのか。本当に疑わしい。

○小学校は1校から3校、中学校は1校から2校に決まっている。住民説明会をして今から中学校を3校にしてほしい、小学校を4校にしてほしいと言ってももうだめ、遅くないか。その前に住民の意見を聞くのが、教育委員会の仕事ではないか。住民を大事にする、保護者を大事にする、それを飛び抜かして、基本計画案は決まっている、策定委員会で決めましたとか、それから住民説明会は本当に遅くないか。

ただし、10校建て直すということは毛頭できません。これから先、20年、30年使っていかななくてはいけない学校に関して、本当に耐えられるのか。将来を見越して考えた時に、いつまでも子供に使わせるのか。いろんなことを検討して、その中で策定委員会を開き、方向性を今のところ定めているところです。

<p>【学校規模について】</p> <p>○<u>住民説明会が遅いのではないかというご意見があったが、ホームページで策定委員会の議事録などを拝見していた。今の中間市の状況を考えると、1校1校とかで新しい施設で新しい学校生活を送れるのであれば、明るい未来が待っているのではないかと考えている。ただ、心配は、中間中学校とかの敷地になったら、遠賀川を通ってくる人もいるので、どういう安全性の担保を考えているのか。</u></p>	<p>(回答)</p> <p>○遠賀川の橋を小学生に渡らせていいのかということは、当然考えていかななくてはいけないと思います。学校ができていく中で、校区割が非常に歪な形になっている状況がありますので、当然見直していかなくてはいけないと思っています。</p>
<p>【学校施設の配置案について】</p> <p>○<u>全ての案で中間西小学校を活用するようになっている。子供たちが通いながら工事というのはどういった風になるのか。騒音があったり、校舎が仮設校舎になったり、学習にあたって問題にならないのか。</u></p>	<p>(回答)</p> <p>○中間西小学校を新しい学校の校舎として使う場合、安全を第一に考慮しなければいけないと思います。例えば、工事車両と児童生徒の入口を全く違う場所にするとか、仮校舎をグラウンドに建てるにしても、安全に最大限配慮しながら、きちんと考えていきたいと思っています。</p>
<p>【学校施設再編の取組み全般について】</p> <p>○<u>一番心配しているのは、通学路の安全性です。もう一つ心配しているのが、何らかの事情があって通常の間には通学できなかった子供たちが頑張って学校に行こうとしている。その子供たちがスクールバスでは切り捨てられるのではないか。学力や教育を受ける権利を守るため、スクールバスがあるような計画は絶対に実施してほしくない。さらに、最初の始発の子供たちは、何時にスクールバスに乗らなければいけないのか、各家庭に無理を強いることになるのではないか。</u></p> <p><u>中間市は人口が減ってきているのかもしれないが、鞍手インターもできて、西部地域では福岡へのアクセスも非常によくなって、だんだん家が少しずつ増えてきている。公民館もなくなり、病院もなくなり、出てきたのは、トライアルだとかダイレックスだとか、商業施設だけ</u></p>	<p>(回答)</p> <p>○通学の安全性に関して、今、国の基準の半分の距離で通学範囲を考えようとしています。通学が厳しくなるところはあると思いますが、安全性、乗れなかった子の対応は、きちんと考えていきたいと思っています。まちおこしも含めて考えてほしいということに関して、こういう学校がほしいという案を取りまとめた後、市に提出いたしまして、まちづくりのことなども考慮しながら配置を考えていくこととなります。10年先にまた考え直さなくてはならないような配置は、今の時点で考えるべきではないと思います。</p> <p>教育を充実させてほしいということについて、どちらのご家庭でもその思いは強くお持ちいただいていると思います。今、さまざまな面で教員の皆さまに頑張っていただいて、教育の向上をしっかりやってく</p>

で市がまちおこしできるのか。何もない中間市だから、せめて教育だけでもまちおこししてほしい。各地域に学校があって、小さくて、小規模で、そっちの方が利点がある。各地域の学校を大切にして、教育でまちおこしをしていただきたい。

ださっています。さらに集中させることができれば、よい方向に向かうと考えています。

<p>【学校施設の配置案について】</p> <p>○<u>遠くなった場合、遅く起きた子供がとても心配。何回もスクールバスが出るのか。歩いて行けない距離だった場合どうするのか。安全性の問題がとても心配。</u></p> <p>○<u>家を建てて来られた方がいる。中間東中学校に行くと思っている。もう少し早く住民説明会をしてほしかった。このまま10校なら10校、できるだけ多くの学校を残してほしい。</u></p>	<p>(回答)</p> <p>○スクールバスに乗れなかった子の対応は、保護者と共に考えていかななくてはいけないと思っていますので、検討課題とさせていただきます。</p> <p>○できる限りたくさんの学校を残してほしいという意見はわかりますが、校舎の老朽化も決して避けて通れない問題です。長く持たせるための工事をするにしても相当な費用が必要です。そのままというのは非常に市としてはきついところです。</p>
<p>【学校施設の配置案について】</p> <p>○<u>教育委員会が11案出されて、今度は、市の人たちが決めて、議会に諮っていくことになると思うが、この案以外の案が出てくる可能性はないのか。この11案できちんとやるということなのか。</u></p>	<p>(回答)</p> <p>○今の11案は、学校施設再編基本計画策定委員会が出された5つの組み合わせ案に、どういうところに学校を配置できるのか、市が持っている土地においてできるのか、ご提示しているところです。絶対にこの枠内になってしまうということは決して思っていません。さまざまな課題がクリアできれば配置できる可能性もあります。最終的には市としてどうするのかということ判断いただかなければなりません。</p>
<p>【学校施設再編の取組み全般について】</p> <p>○<u>全ての小学校、中学校が雨漏りで建て替えなければいけないのか。もう少し詳しく、どこで、どういう状況なので雨漏りが非常に大変、この小学校、中学校は壊さないといけない、建替えなければいけない、そういったことがあるなら、それなりに考える。でも、きちんと直せば、直るのであれば直して使うというのが私の考え。</u></p>	<p>(回答)</p> <p>○玄関先、便所、教室、廊下、思わぬところから雨漏りしている現状です。支障がありますので、適宜対応しています。雨漏りや壁の剥がれ、落下物、床の歪みなど、本市だけではないと思いますが、施設の改修について、いろいろなことを考えていかななくてはなりません。本市の場合は、改修と併せて児童生徒の減少、ICT教育など、昨今の教育環境に対応できる学校整備をしていきたいという思いから、学校施設再編を今進めているところです。</p>

○建替えないといけないのか。

○耐震工事はしていますから、ある程度の地震に耐えうる建物にはなっています。ただ、いつまでも、どこからか雨漏りするかもしれないような建物を使っていくことにはならないのではないのでしょうか。全体を見渡した時に、本市に小学校がいくつ必要なのか、中学校がいくつ必要なのか検討した結果が今の案です。

【学校施設再編の取組み全般について】

○学校規模が変わってくると、教育内容、できる教育の形が変わってくると思う。教育の内容的な部分の検討も当然説明も必要だと思う。学校数や学校位置が変われば、そちらに通学等が集中する。こういった場所にこういった規模の学校があったら、通学手段がこのようになる、電車通学等もあり得るかもしれません。坂も多いし、狭い道も多い、非常に安全面が気になる。そういった部分が計画していると同時に考えることができる。資料にしっかり載せて、いろんな意見を聞いたり、検討をしたりを重ねていくことが一番大事なのではないか。外側だけの話でやった時に、子供たちが通いたい、通わせたい、働きたいと思う学校になるのか心配。

説明会やパブリックコメントで意見等を集約されるのは非常によろしいと思う。説明会を受けてその場で発言したり、パブリックコメントで書いたことに対して、こういったものが返ってくるのか。言った意見は、しっかり検討されているのか。ただ聞くだけで計画自体がもうそちらの方で進められていくのかという不安があると思う。さまざま意見があるから、全員が納得できるような形は難しいと思うが、十分納得ができるような説明をしていただきたい。十分意見やニーズの抽出を行った上で、検討を重ねて進めてほしい。

まだまだ意見を言い切れていない、パブリックコメントとして十分に出し切れていない部分もある。今後、説明会等をしっかりと何回も繰り返して、意見を抽出する機会をしっかりと持つていただけるといい。

(回答)

○またさらにパブリックコメントや説明会を開いていくのかということですが、段階ごとに説明会をして、皆さんの意見をいただき、盛り込んでいけるように工夫してまいります。

<p>【学校施設再編の取組み全般について】</p> <p>○どの案になっても、学校規模に結構な差がある。今、とりあえず校区で分けていると思うが、保護者は、たくさんの中で学ばせたい方もいれば、少人数できめ細やかな対応ができるところで学ばせたい方もいる。学校選択制の導入を考えているかどうか聞きたい。</p> <p>跡地の活用について、文部科学省で学校跡地を活用するための制度があるみたいだが、制度の活用は考えられているのか。</p>	<p>(回答)</p> <p>○配置、校区割等によって、規模の大小が生じてくると思います。大規模校と小規模校が出来た時に、どちらの学校に行くか選択できるような制度を設けられないか、当然検討します。そういったことも含めて前向きに進んでいきたいと考えております。</p> <p>跡地活用について、市のまちづくりに関わることです。確かに売れば財政的には市は潤うところですが、まちづくりの拠点として、何らかの形で残していく方法も並行して考えていながら、本当に何がよいのか、話し合っていく機会をつくりたいと考えています。</p>
<p>【学校施設再編の取組み全般について】</p> <p>○皆さんいろんな意見があると思う。教職の方は3クラスしか教えられることをおっしゃっていたが、やはり、皆さんが切磋琢磨して、子供たちのために頑張っていたきたい。学力を高めるといことは、競争心がないといけない。今のまま少ない人数よりも、まとめて切磋琢磨した方が競争心があって学力が伸びると思う。子供たちのことを考えて、いろいろ考えていただきたい。</p>	<p>(回答)</p> <p>○先生方も本当に日々切磋琢磨して、現状の中で子供たちにつけなくてはいけない力、将来、子供たちが社会にしっかりと育っていける力をつけるための努力をしています。子供たちが学ぶ中で、子供たち同士の切磋琢磨、子供たちが成長する過程でとても大事な要素だと思う。さまざまな世の中の状況の変化で、子供たちを取り巻く環境も変わり、どのように友達とやっていくのか、競争する場面も必要ですし、力を合わせる場面も必要です。いろんな場面が子供たちの成長にとって大事な過程です。子供たちが学校に行って楽しいと思えること、いろんな友達と関わることも要素として大事です。ただ、中にはそういう大人数とか集団が苦手な子供もいます。小さな集団もとても大事な場所かもしれません。いろんな子供の状況、子供たちが育っていくために必要な要素をいろいろ勘案しながら今後の学校施設再編の計画を進めていきたいと考えています。</p>

<p>【学校規模について】</p> <p>○<u>教職員が働きたいと思える学校と出ている。横の連携、学年の連携、学校全体としての意思統一を図った動きができる規模があると思う。文部科学省が指定している適正規模、これが働きやすいと思える規模の一つではないか。この11案の中で、中間西小学校が全て大規模校以上の過大規模校になっている。1学年8クラスから9クラスという状態になる。今、教員の中で、学年の意思統一を図ったりしており、8クラス、9クラスはとて多すぎる。校区のこともあり、単純にはいけないと思うが、過大規模校を半分に割って適正規模校にする案がなぜなかったのか。</u></p>	<p>(回答)</p> <p>○適正規模の学級が入っていないことについて、配置が決まった後に、通学区域審議会等で校区割をして、可能な限り適正規模の学校にしていきたいと考えております。交通事情、渋滞もありますが、幹線道路、県道、踏切、橋があったりとそういうことも踏まえながら、しっかりと校区割をして、可能な限り適正規模を目指したいと思っております。その中で、自由に校区を行き来ができるようなことも考慮していかなければいけないと思っています。</p>
<p>【学校施設再編の取組み全般について】</p> <p>○<u>学校は中間市のものだと言われたが、少し違うのではないか。私は中間市民のものだと言いたい。中間市民と言っていただきたい。</u></p> <p>○<u>老朽化と再編はどう関係があるのか。老朽化しているなら、リニューアルすればいいのではないか。雨漏りしているなら雨漏りを直せばいい。その方が安くつくと言いたい。リニューアルするより統廃合する方が安くつくという考えか。</u></p> <p><u>費用効果がよくわからないのに、そういうことをしていいのか。ICT教育とか英語教育、内容の多様化といろいろ書いている。これからの財源はどういう風になるのか。統廃合して財源をたくさん使うのでしょうか。まだ買う余裕はあるのか。</u></p> <p>【学校規模について】</p> <p>○<u>生徒数の減少とあるが、生徒が減ることは結果的に悪いのか。少数で</u></p>	<p>(回答)</p> <p>○中間市のものというのは、中間市民のものということです。</p> <p>○リニューアルが必ずしも安くつくとは限りません。今の施設でできないこともたくさんあると考えています。費用の問題も出てきます。当然費用はかかります。今の学校で使えるものは使ってくださいし、必要なものは購入しなければなりません。</p> <p>○生徒数が減れば、学級数が減ります。小学校1学年から3学年までは</p>

も一人一人手厚い教育をした方がいいのではないか。5人とか少ない学校はいくらでもある。大きな学校はどうかと思う。

【学校施設の配置案について】

○通学距離は3kmとか2kmとか言っているが、直線距離で、道のりとは少し違う。10校を残す努力はされたのか。

○リニューアルするのは。

35人、それ以上は40人というクラスの編成基準が設定されています。少ないというのは、へき地にある学校や区域に通う子供がそれだけしかいないところだと思います。同じように本市の学校を考えることはできないのではないかと思います。

○残す努力は、工事改修をして残す。10校全てを建て直して新しい校舎で再出発することは、財政的にも非常に困難です。

○リニューアルは、今の形を保ったまま、悪いところを修理する考えだと思いますが、古い建物をどこまで使っていかないといけないのか、いろんなところが常々故障して、壊れていく中で、子供の安全面、不安を持たなければいけない建物をいつまでも使っていくことはできないと思います。

【学校施設再編の取組み全般について】

○今、朝、子供の通学安全の交通指導をやらせていただいているが、通学道路で変則五差路とか、電車の道を渡るとか、安全面で非常に配慮が必要だと思います。通学区域、配置を考えられるとき、子供たちの通学道路も考えて、悪いところを改修するなり、通学道路の確保をきちんとお願いしたい。

(回答)

○先駆的に再編を進めているところでは、通学路の補修や整備、学校門の場所を変えたりして、安全に努めているところです。先進事例を当然踏まえながら、安全を最優先にした通学路の確保に努めていきたいとします。